

1 事業概要

事務事業名		教育相談事業		課名	学校教育課	事業No.	270
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力を持ち、心豊かな人材を育む			
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画			
法令・例規等							
事業目的		対象	小中学校児童生徒				
		意図	いじめ・不登校・問題行動等の相談対応にあたり、児童生徒が安心して学校生活を送れるようにする。				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	1 教育相談員、教育支援指導主事を配置し、学力、いじめ、不登校、問題行動など教育に関する諸相談に対応しました。また、特別支援教育に関する相談について、こども家庭応援センター等とも連携し、対応しました。 2 中間教室を設置し、適応指導員を配置し、不登校児童・生徒を支援しました。 3 不登校児童生徒に対応するため、長期欠席児童生徒支援ネットワーク協議会を中心に、関係機関と連携し、支援体制の強化を図りました。 4 児童生徒の自立を促す体験活動や、教職員及び保護者を対象にしたカウンセリングマインド研修を実施しました。		教育相談員、適応指導員等の賃金				5,717	
			旅費				6	
			相談室、中間教室消耗品				137	
			講師謝礼				112	
			不登校児童生徒支援事業交付金				1,078	
	その他の経費				154			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	中間教室適応指導員の配置	人	2	2				
	カウンセリングマインド研修の開催	回	3	3				
	不登校支援連絡会の開催	回	15	18				
29年度 決算 (千円)	予算額	7,334	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	7,204						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	7,204							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	1	2	13	1	7,334	7,204	教育相談事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・教育や不登校等に係る諸問題を解決するため、教育相談員や中間教室への適応指導員の配置、不登校児童生徒への対応、早期発見早期対応及び未然防止に向けた研修会等を実施しました。一方教育や不登校等に関する諸課題は、家庭環境や発達特性など要因が複雑化、多様化しており、対応に専門性や相当の時間を要する案件が増えています。							
上記の課題解決のための有効策		・諸問題への早期対応や関係機関との連携強化。 ・教職員の専門性を高める研修会の開催。							
次年度に向けての取り組み		・教育相談員による相談体制、中間教室への適応支援員の配置、長期欠席児童生徒支援ネットワーク協議会等との連携、及び研修会への創出を通じて、教育相談、不登校支援の充実を図ります。							